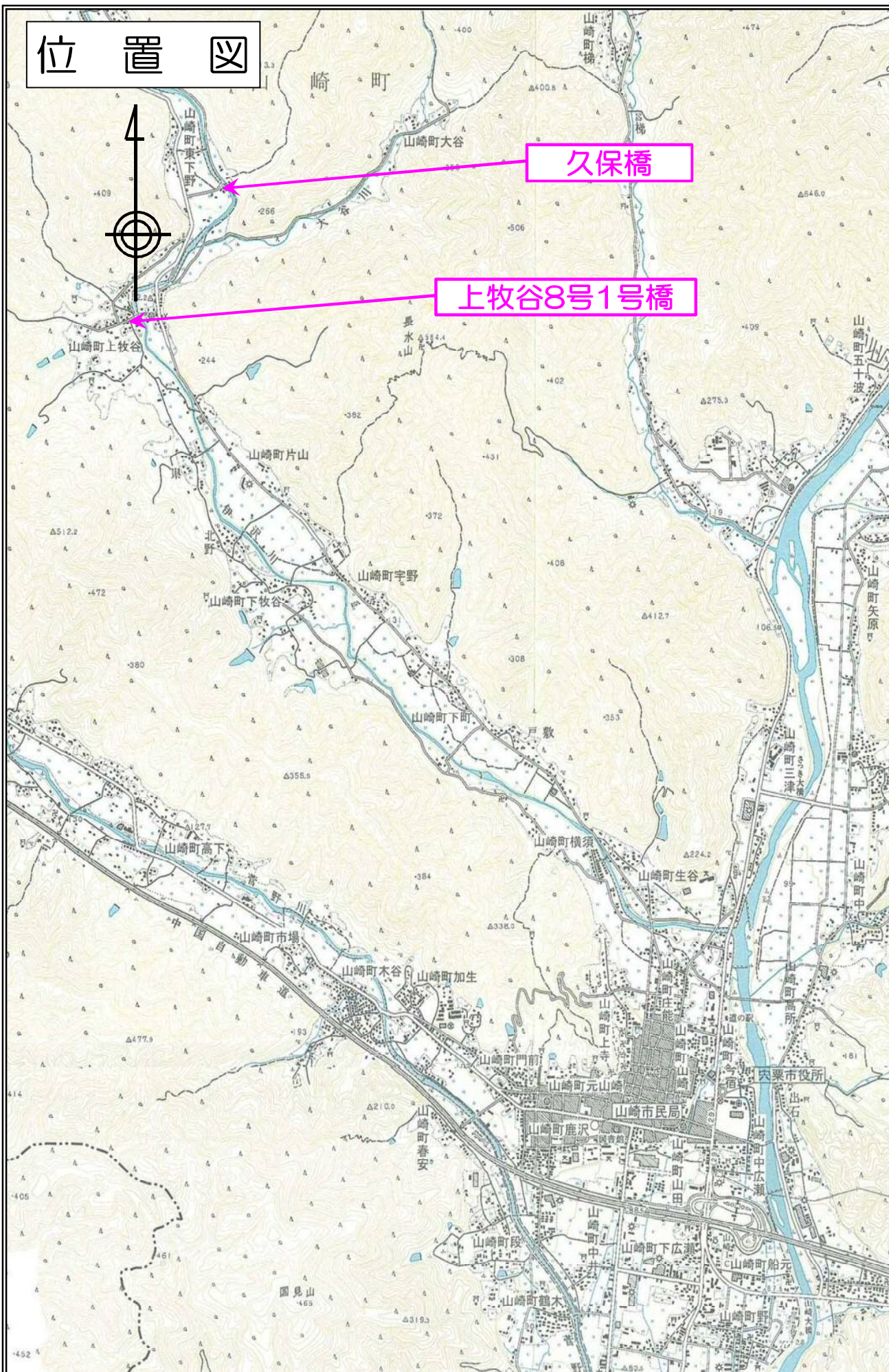
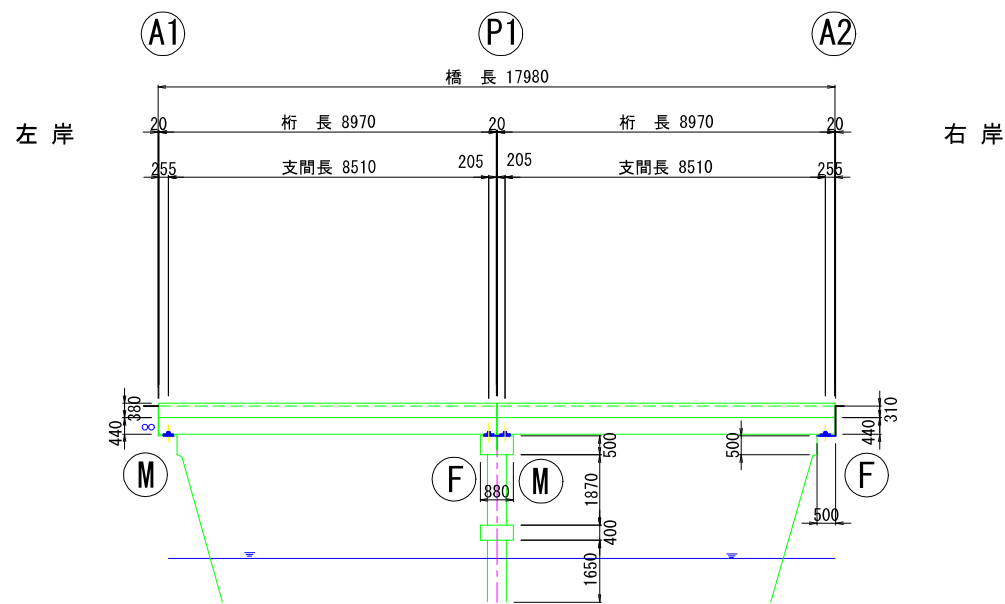


位置図

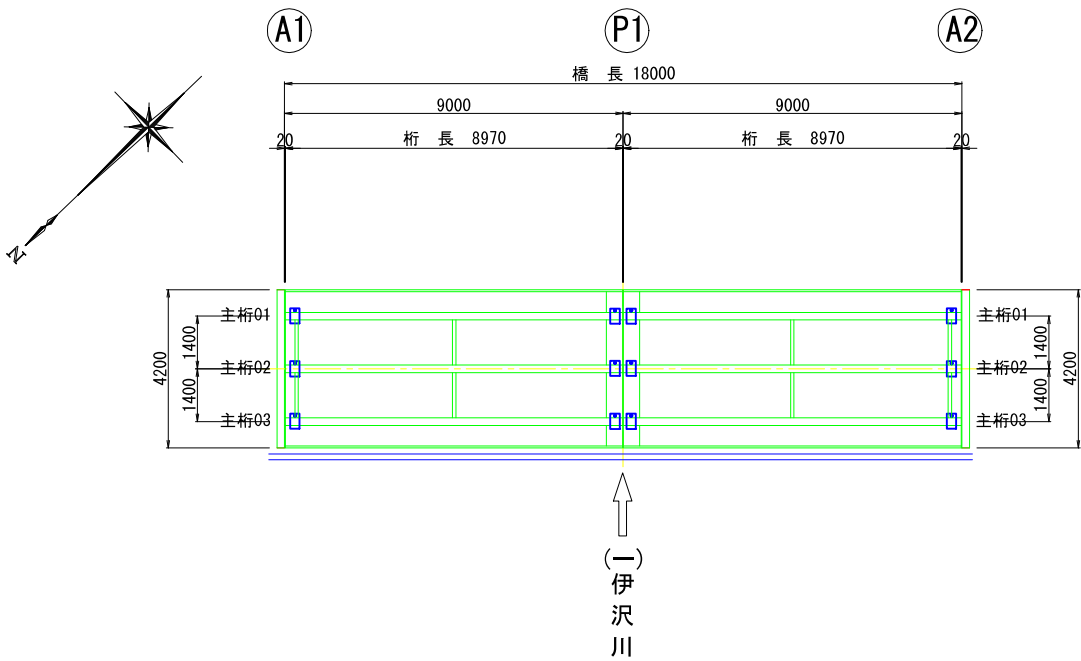


橋梁一般図

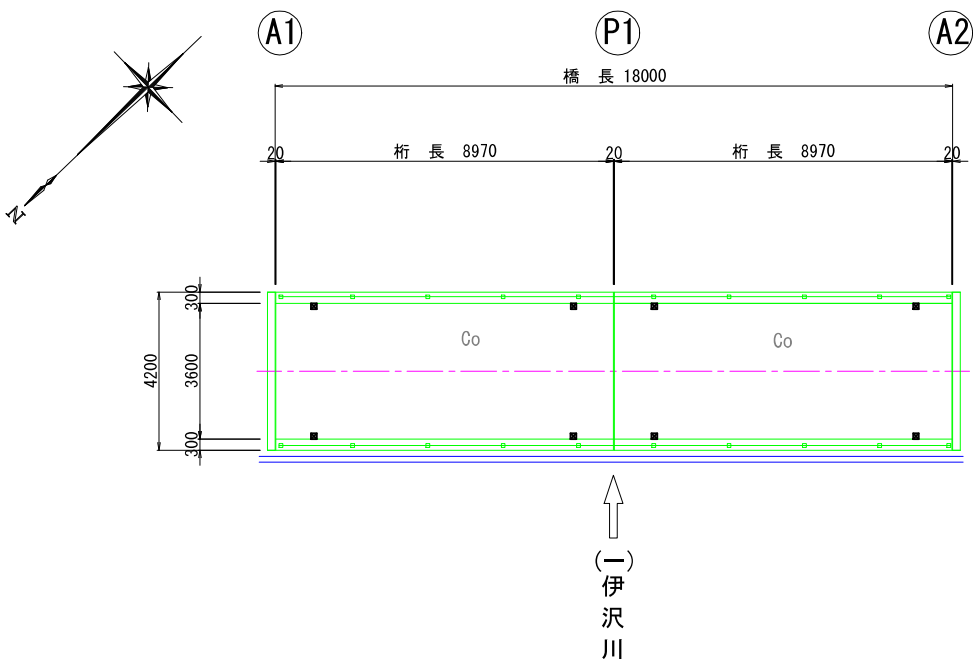
側面図（路面） S=1:100



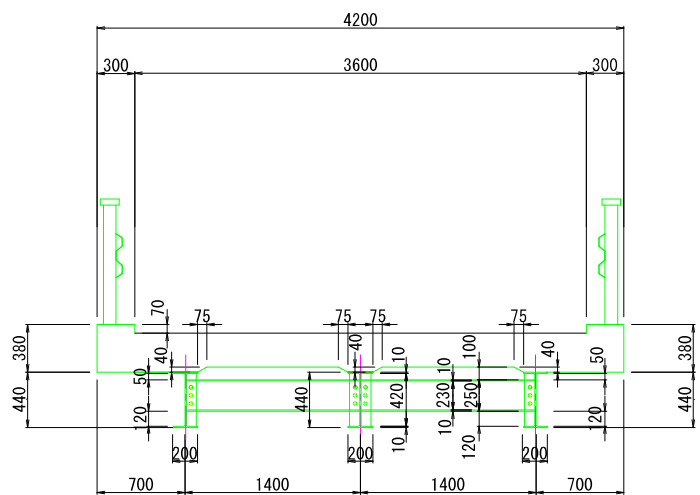
平面図（桁下） S=1:100



平面図（路面） S=1:100



横桁部詳細図 S=1:30



橋梁緒元表

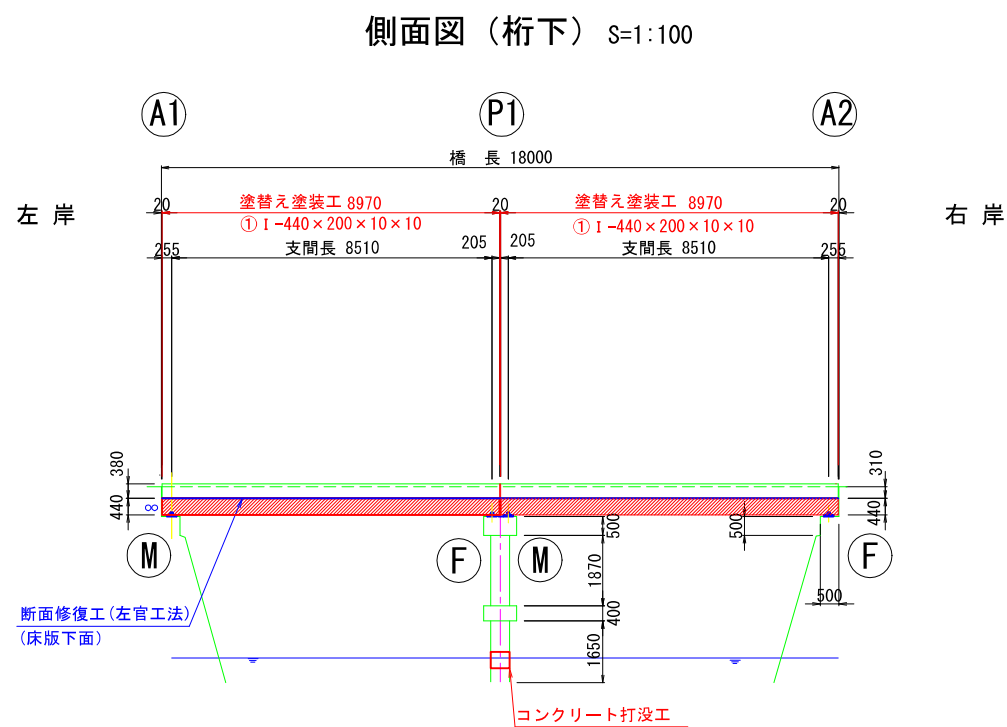
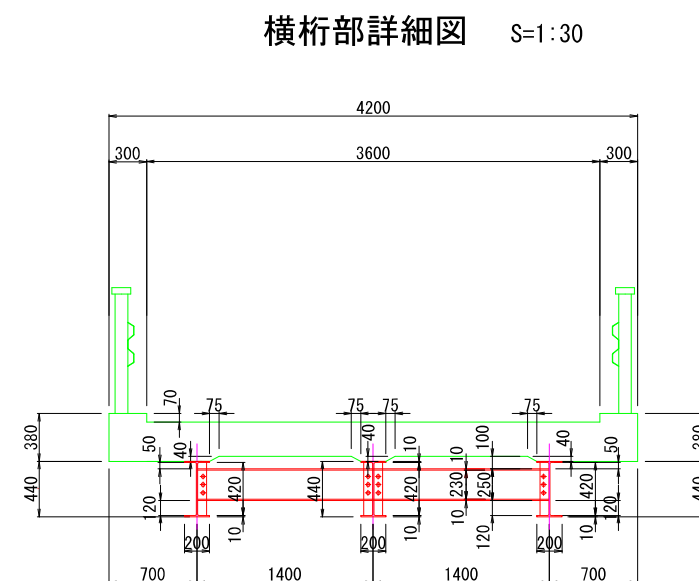
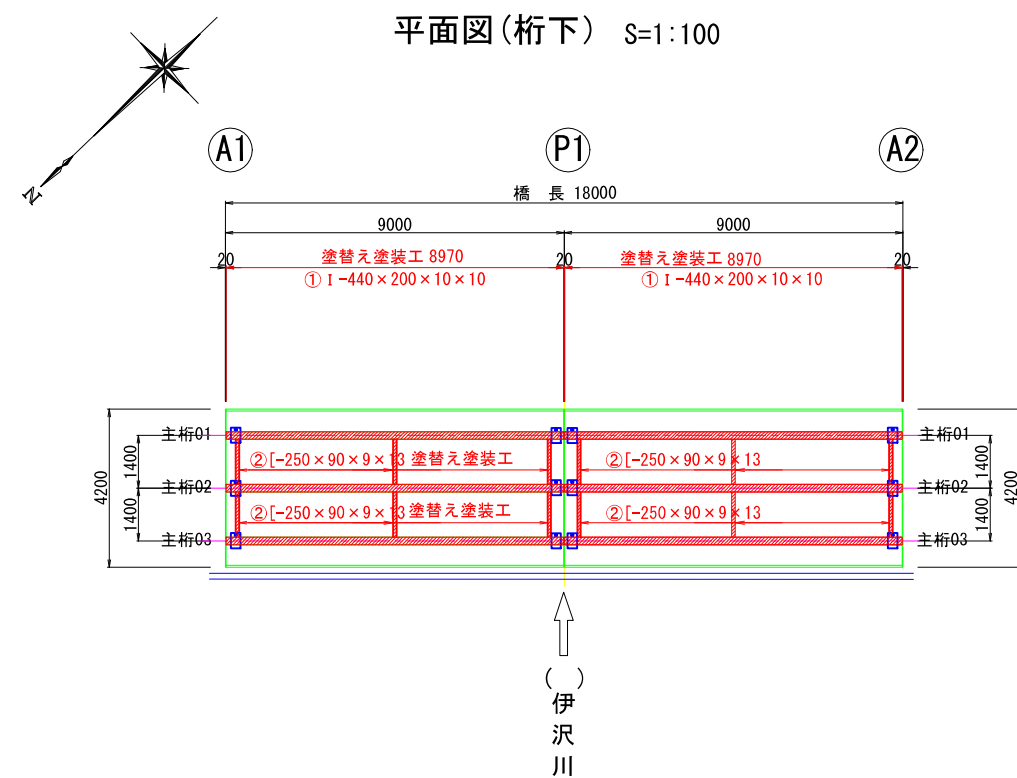
路線名	市道東下野1号線
架設年次	1965年(昭和40年)
交差条件	伊沢川
活荷重	-
橋長	18.000 m
桁長	2×8.970 m
支間長	2×8.570 m
幅員	-
斜角	-
上部工形式	鋼2径間単純H形橋
下部工形式	重力式橋台 パイルベント式橋脚
基礎形式	-
適用示方書	不明

久保橋

工事名	令和7年度 久保橋他橋梁修繕工事
図面名	橋梁一般図
縮尺	図示 図面番号 1 / 8
	央栗市



補修一般図



橋梁緒元表	
路線名	市道東下野1号線
架設年次	1965年(昭和40年)
交差条件	伊沢川
活荷重	-
橋長	18.000 m
桁長	2 x 8.970 m
支間長	2 x 8.570 m
幅員	-
斜角	-
上部工形式	鋼2径間単純H形橋
下部工形式	重力式橋台
	パイルベント式橋脚
基礎形式	-
適用示方書	不明

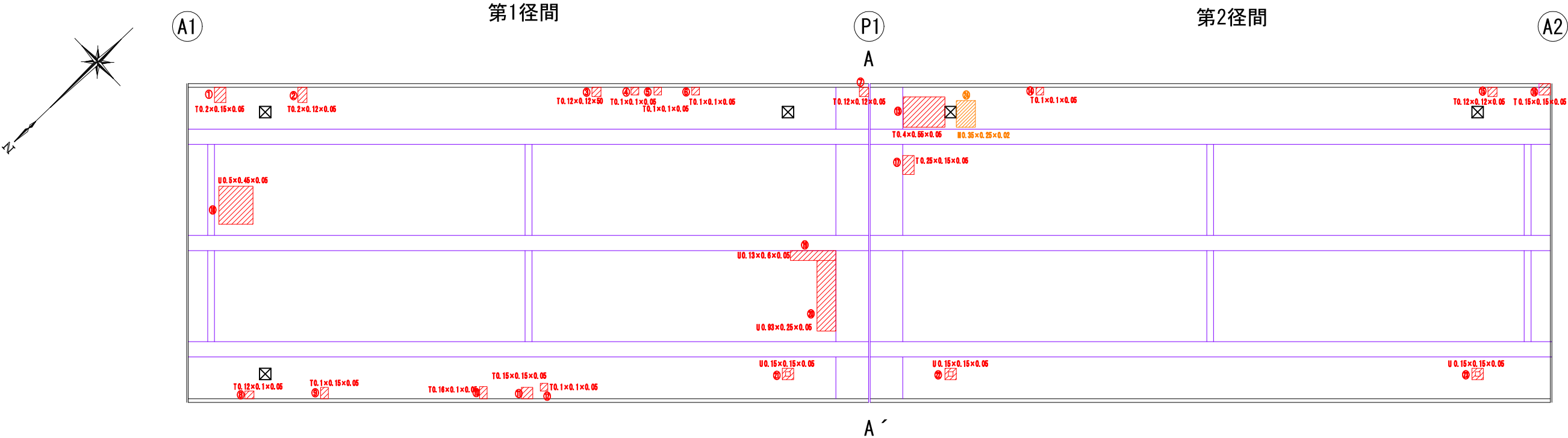
久保橋			
工事名	令和7年度 久保橋他橋梁修繕工事		
図面名	補修一般図		
縮尺	図示	図面番号	2 / 8
栄栗市			



上部工・下部工補修図

第1・第2径間（桁下）

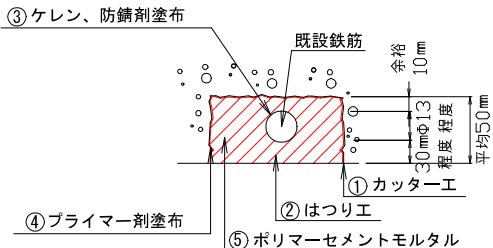
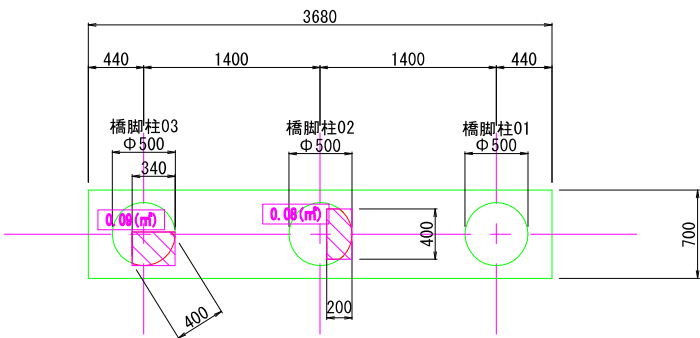
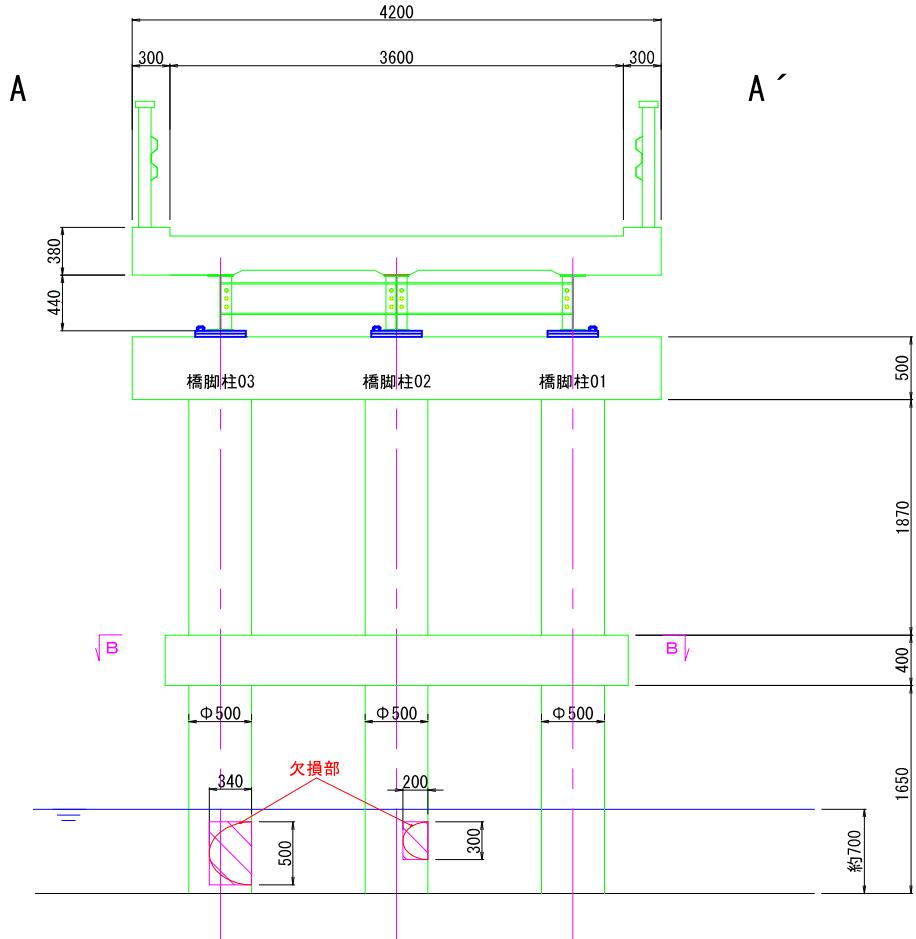
平面図 S=1:30



断面図A-A' S=1:30

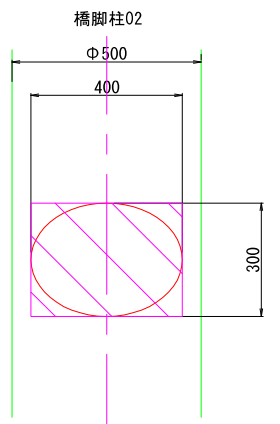
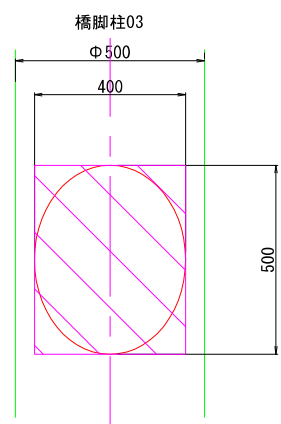
断面図B-B S=1:30

断面修復工（左官工法）
（修復部－鉄筋腐食あり）



損傷正面図（橋脚柱03） S=1:10

損傷正面図（橋脚柱02） S=1:10



損傷（劣化部）	記号	補修対策工法
豆板 図中の数値は縦×横×深さ（mm）を示す。		断面修復工（左官工法 深さ20mm） ポリマーセメントモルタル
浮き・鉄筋露出 図中の数値は縦×横×深さ（mm）を示す。		断面修復工（左官工法 深さ50mm） ポリマーセメントモルタル
欠損・破損		コンクリート打設工 早強コンクリート（40-9-20H）

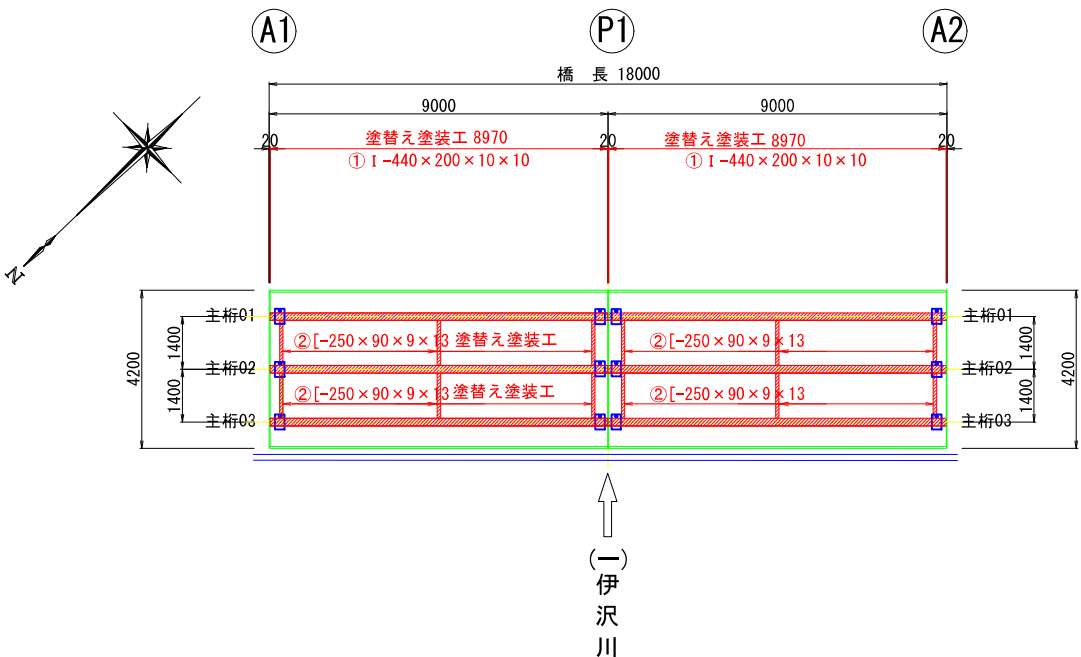
（注記）1. 工事に当たっては、補修数量は再調査し、確認の後施工すること。
2. はつり作業時に劣化の有無を判断し、断面修復深さを決めること。
3. 断面修復時に腐食鉄筋が露出した場合には、錆を除去し防錆剤を塗布すること。
※囲い数値は面積（m²）を示す。（Auto Cadにて算定）



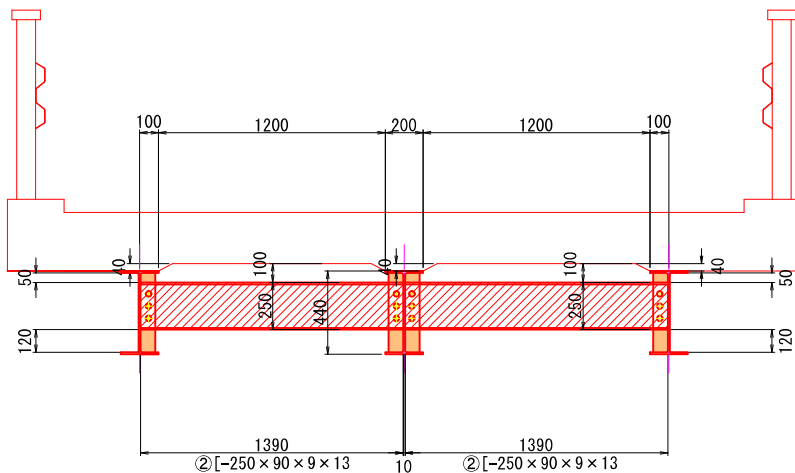
久保橋			
工事名	令和7年度 久保橋他橋梁修繕工事		
図面名	上部工・下部工損傷図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 8
栄栗市			

塗替え塗装工計画図

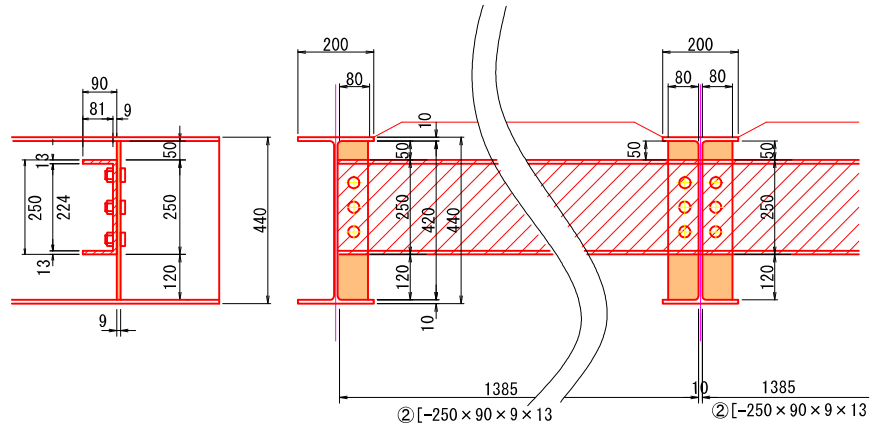
平面図（桁下） S=1:100



横桁部正面図 S=1:20



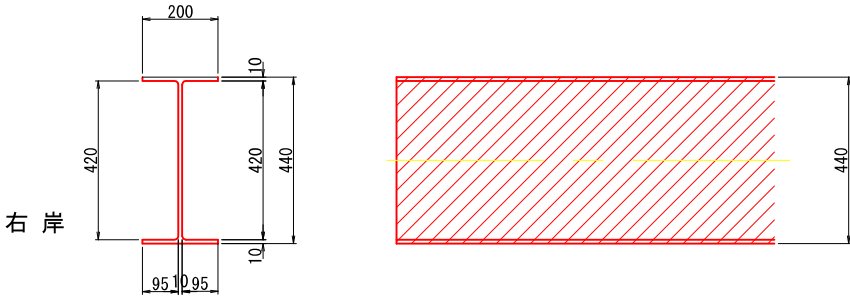
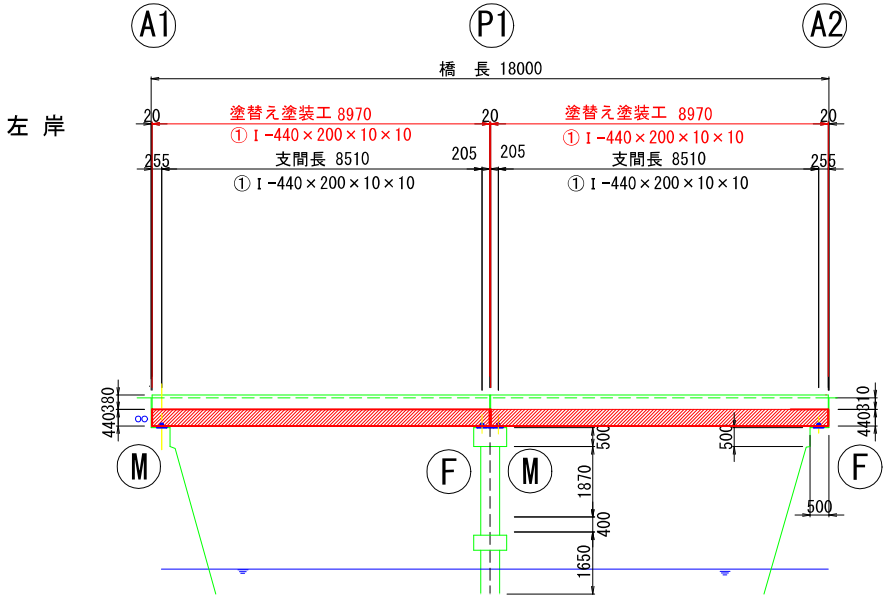
横桁詳細図 S=1:10



主桁(01-03)詳細図 S=1:10

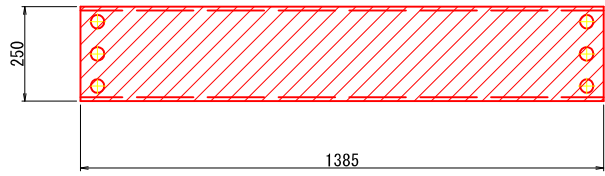
① I-440x200x10x10

側面図（桁下） S=1:100

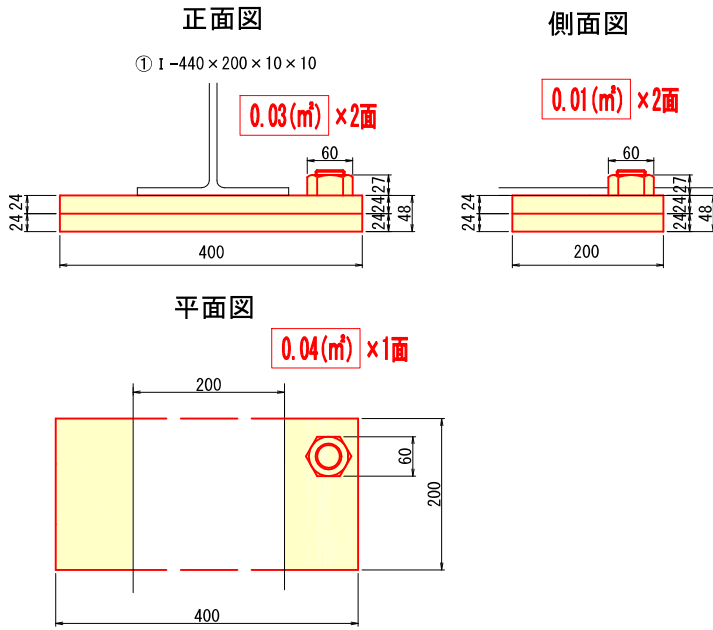


横桁(主桁01-03間)詳細図 S=1:10

② [-250x90x9x13]



支承詳細図 S=1:5



塗替塗装工詳細図

(塗装仕様: Rc-Ⅲ塗装系 はけ・ローラー)

- 1: 素地調整 (3種ケレン) 塗膜剥離剤・動力工具・手工具 (デイスガン等) 併用
- 2: 下塗り (弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料) 0.20kg/m²
※素地調整後4時間以内 (鋼板露出部のみ)
- 3: 下塗り (弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料) 0.20kg/m² x 2層
- 4: 中塗り (弱溶剤形フッ素樹脂塗料) 0.14kg/m² 30μm以上
- 5: 上塗り (弱溶剤形フッ素樹脂塗料) 0.12kg/m² 25μm以上

補修工法凡例

補修対策工法	記号
塗替え塗装工 (主要部材) 素地調整 (3種ケレン)、下地処理 Rc-Ⅲ塗装系 はけ・ローラー	
塗替え塗装工 (補剛部材) 素地調整 (3種ケレン)、下地処理 Rc-Ⅲ塗装系 はけ・ローラー	
塗替え塗装工 (補剛部材) 素地調整 (3種ケレン)、下地処理 Rc-Ⅲ塗装系 はけ・ローラー	

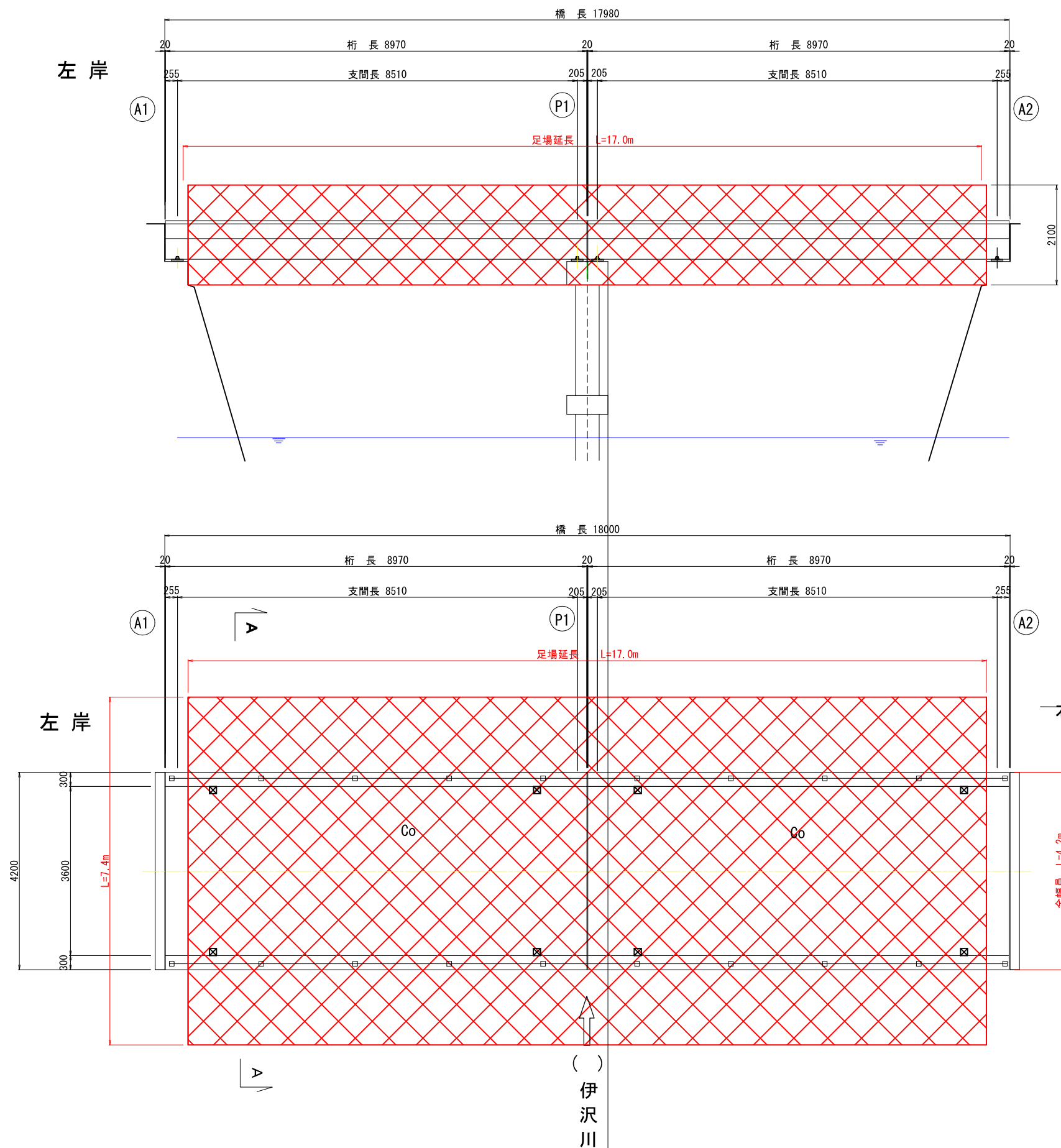
(注記)
・囲い数値は面積 (m²) を示す。
・工事に当たっては補修数量を再調査し、確認後施工すること。
・既存塗装の鉛が基準値を超えているので、関係法令を遵守しケレン作業を行うこと。



工事名	令和7年度 久保橋他橋梁修繕工事
図面名	塗替え塗装工計画図
縮尺	図示 図面番号 4 / 8
	久保橋 矢栗市

施工計画図（足場工）参考図

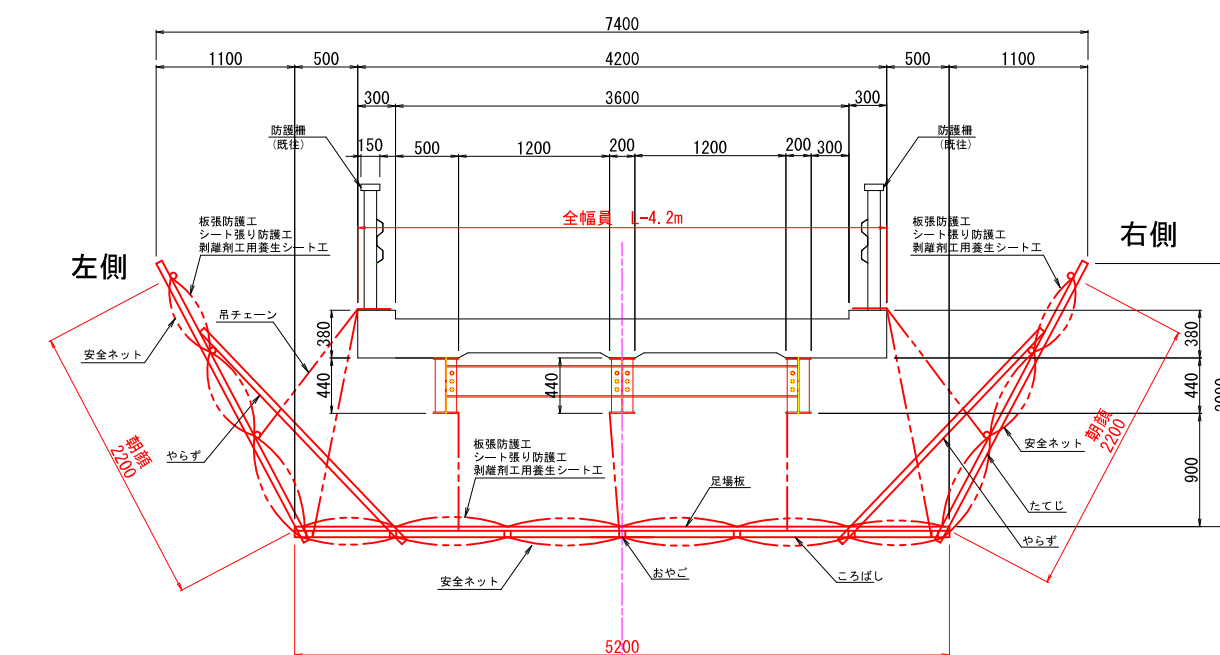
側面図 S=1:50



■吊足場設置工

	算 式	数 量
主体足場	$W \times L = 5.2\text{m} \times 17.0\text{ m}$	88.4 m ²

断面图 A-A S=1:30

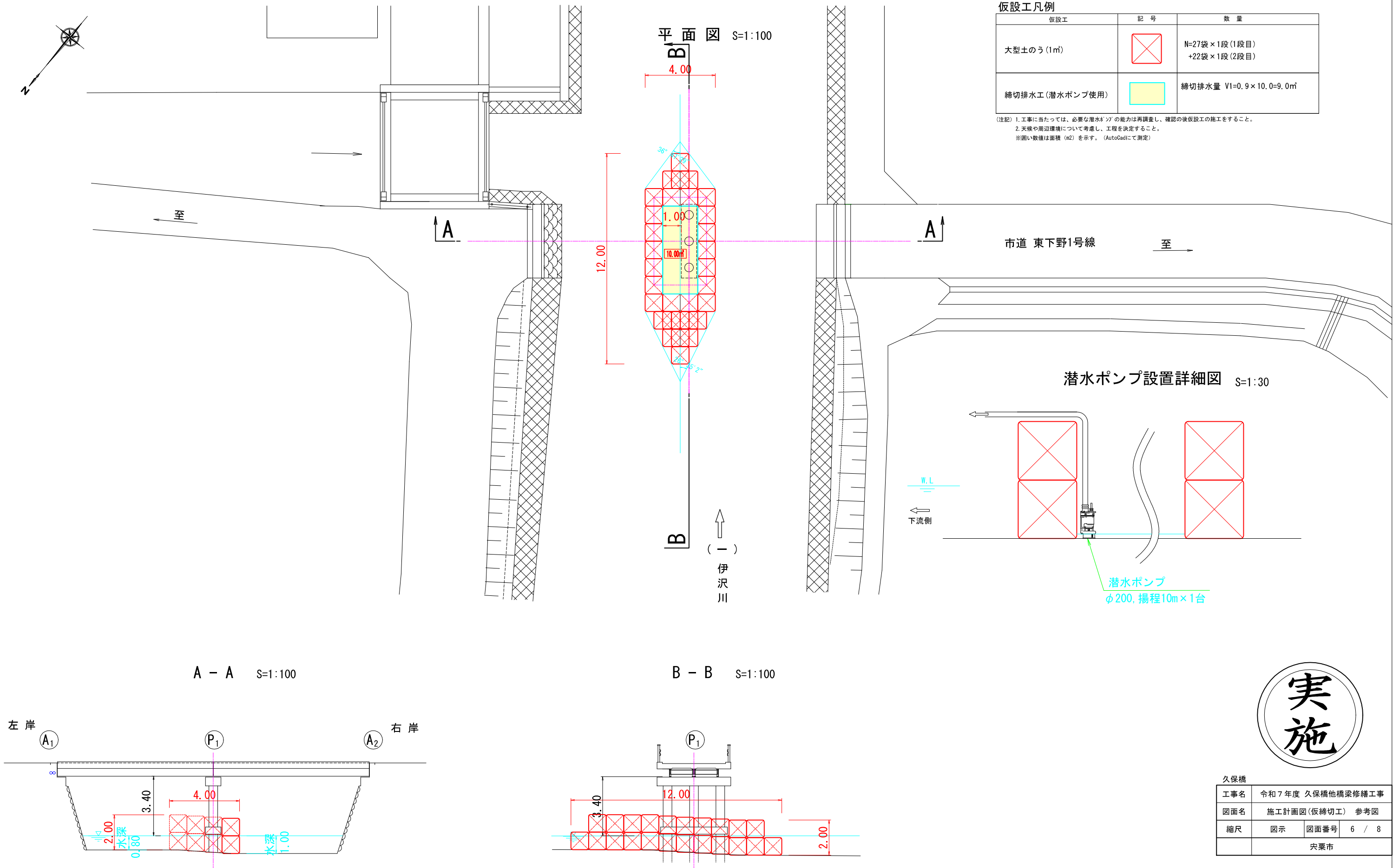


实施

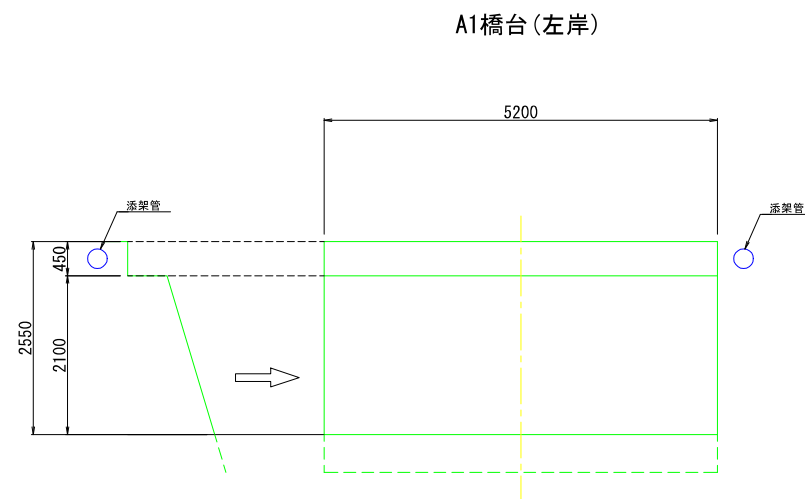
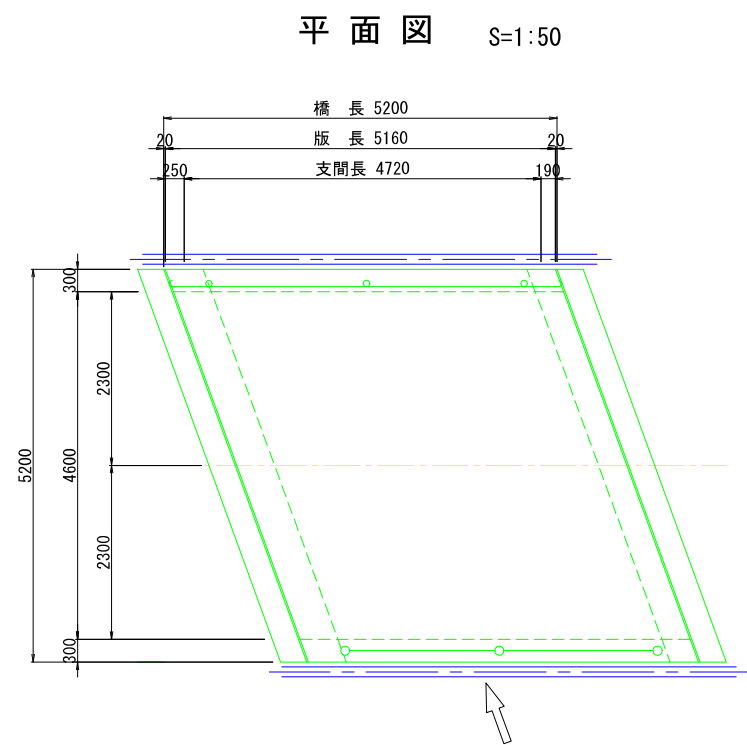
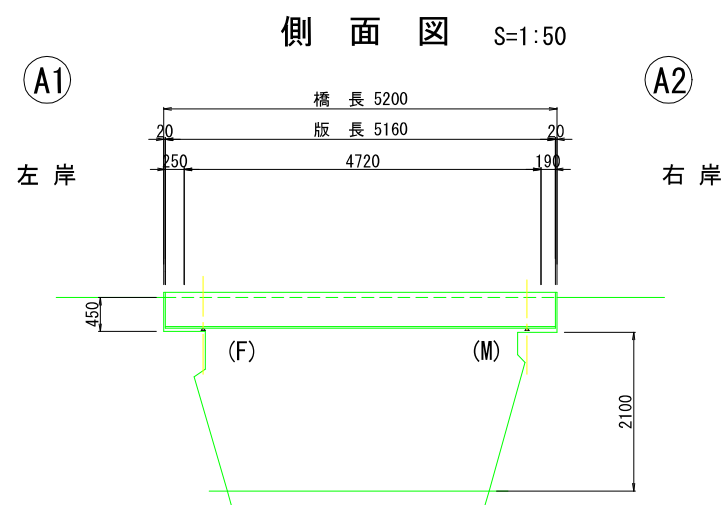
久保橋

工事名	令和7年度 久保橋他橋梁修繕工事		
図面名	施工計画図(足場工) 参考図		
縮尺	図示	図面番号	5 / 8
	尖栗市		

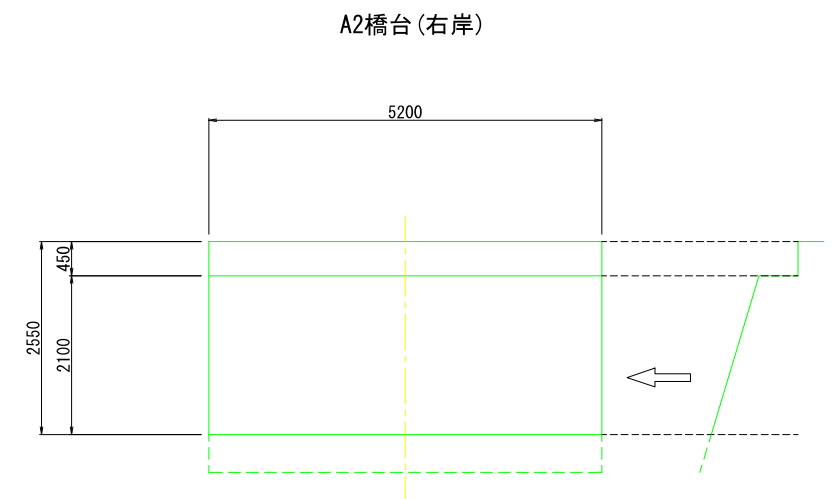
施工計画図(仮締切工) 参考図



橋梁一般図



橋台正面図 S=1:50



設計条件

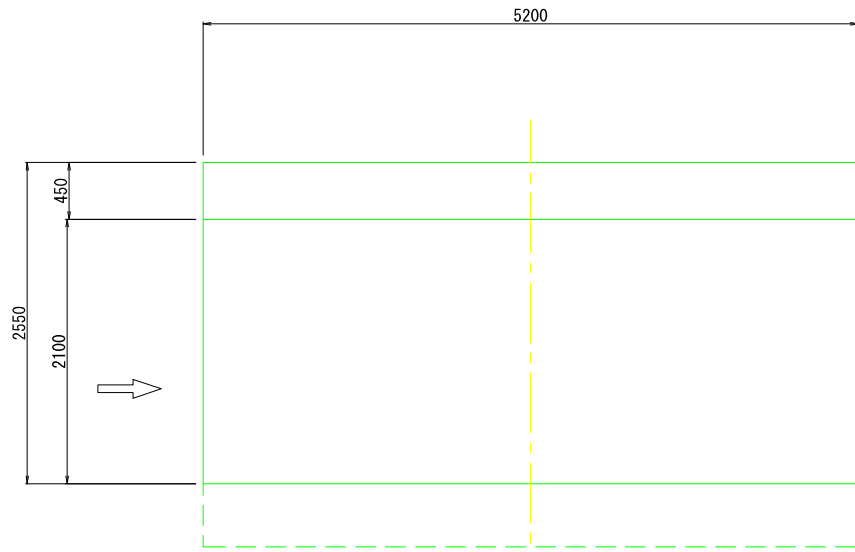
路線名	市道上牧谷8号線
架橋年度	1970年(昭和45年)
交差条件	
活荷重	不明
橋長	5.200 m
版長	(5.160 m)
支間長	(4.760 m)
幅員	5.20m (0.30m+4.60m+0.30m)
斜角	(右70°)
上部工形式	単純床板
下部工形式	重力式橋台
基礎形式	直接基礎
架橋年	1968年(昭和43年)



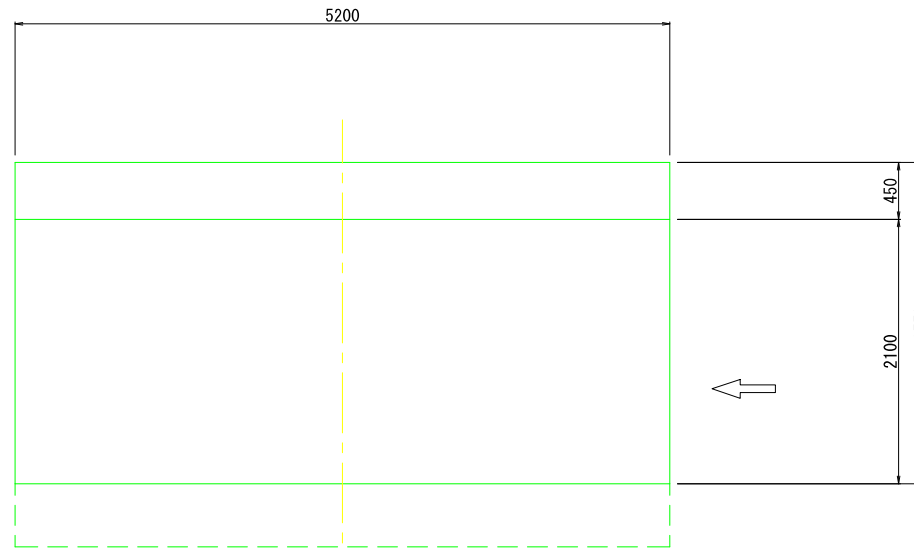
上牧谷8号1号橋			
工事名	令和7年度 久保橋他橋梁修繕工事		
図面名	既設橋梁一般図		
縮尺	1:50	図面番号	7 / 8
大栗市			

上部工補修図 S=1:30

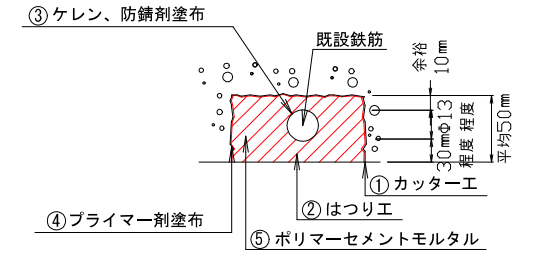
A1橋台正面図
(左岸)



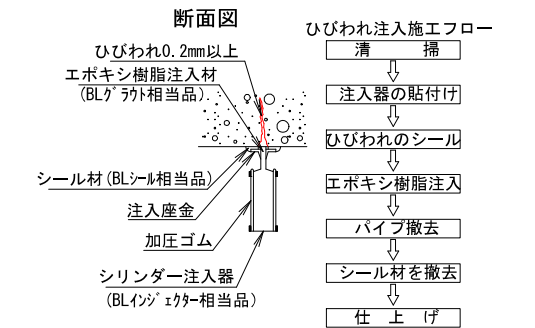
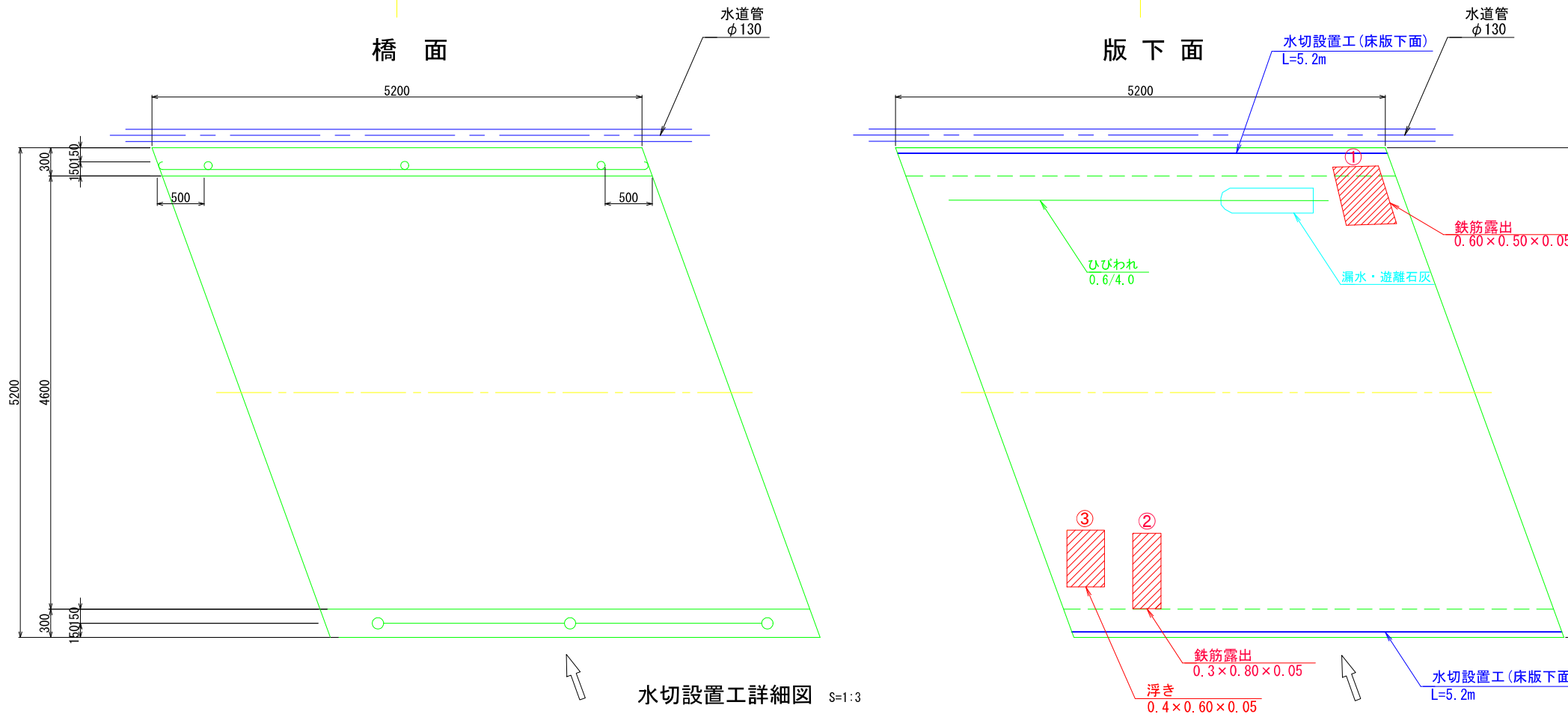
A2橋台正面図
(右岸)



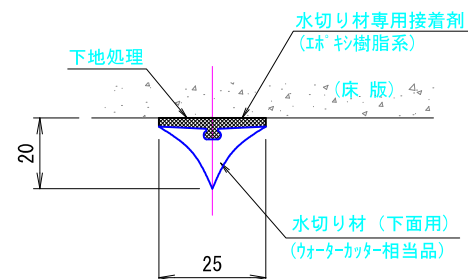
断面修復工(左官工法)
(修復部一鉄筋腐食あり)



ひびわれ注入工
(ひびわれ幅0.2mm~1.0mm未満)



水切設置工詳細図 S=1:3



補修工凡例

損 傷 (劣化部)	記 号	補修対策工法
ひび割れ(幅0.2~1.0mm) 図中の数値は縦×横/長さ(m)を示す。		ひび割れ注入工 エポキシ樹脂系
浮き・鉄筋露出 図中の数値は縦×横×深さ(m)を示す。		断面修復工(左官工法 深さ50mm) ポリマーセメントモルタル
水切設置工(床版下面)		ウォーターカット相当品

(注記) 1. 工事に当たっては、補修数量は再調査し、確認の後施工すること。
2. はつり作業時に劣化の有無を判断し、断面修復深さを決めること。
※囲い数値は面積 (m²) を示す。(Auto Cadにて算定)

上牧谷8号1号橋

工事名	令和 7 年度 久保橋他橋梁修繕工事		
図面名	上部工補修図		
縮尺	図示	図面番号	8 / 8
	宍粟市		

实施